

学校だより

強く 正しく 美しく

児童数 564 名

No.30

令和7年3月10日 文責 校長 林 寛

「6年生を送る会」



5年生が中心になって、1月から話し合いを始めた「6年生を送る会」が、3月1日(土)の1・2時間目に体育館で開かれました。卒業する6年生に「ありがとう」の気持ちを伝えようと各学年で出し物を考え、練習

し、仕事や役割を分担し、練習や準備を進めました。当日は、各学年が寸劇や歌、ダンスなどを発表して6年生に楽しんでもらったあとに、一人一人にありがとうのメッセージが入ったカードがプレゼントされました。

もらったプレゼントを優しい表情で見ていた6年生たちは、そのあとステージ上でみんなが好きなキャラクターを登場させた出し物で、家族や下級生、地域の方、先生たちに感謝の気持ちを伝えてくれました。個性豊かに感謝の気持ちを表現するパフォーマンスは、参観して下さったお家の方も含めて会場の全員が「さすが6年生!!」と感じたと思います。3月14日は、いよいよ卒業式です。



逃走中 2025_PTA イベント



奉仕活動_6年生



6年生を送る会の午後、PTAの企画で6年生を対象に「逃走中 2025」のイベントが実施されました。参加した6年生たちは黒スーツとサングラスのハンターたちに捕まらない様に、これまで楽しく過ごした学校の敷地を走り回り、ミッションにチャレンジしていました。

実施に当たっては、安全に配慮しつつ、大人も子供も参加したみんなが楽しめる計画や準備をしてくださって、ありがとうございました。6年生も卒業前の楽しい思い出ができました。



3月3日(月)の午後、6年生が4隊に分かれて、奉仕活動をしていています。4つの隊の名前は、「ペンキ塗り隊」「磨き隊」「ホコリ取り隊」「テープし隊」です。体操服に着替えて、北校舎や南校舎、体育館と寒い中がんばってくれていました。6年生ありがとう。



3.11を忘れない

日本人が決して忘れてはならない日のひとつが明日、3月11日です。今から14年前の2011年3月11日(金)午後2時46分に発生した地震とその後の津波により、15,900人もたくさんの尊い命が失われました。行

方不明者も今なお2,500人以上おられます。上峰小の子供たちが生まれる前の話ですが、昨年の能登半島地震の発生などと重ねて、自然災害の恐ろしさや避難等の方法だけでなく、当たり前で過ごせている日常の大切さや、周りへの感謝の気持ちを持つことの意味などを再確認する日にしたいと思います。

上峰小 HP →→

